

# 八街市地域公共交通 再編実施計画の策定 について

(概要)

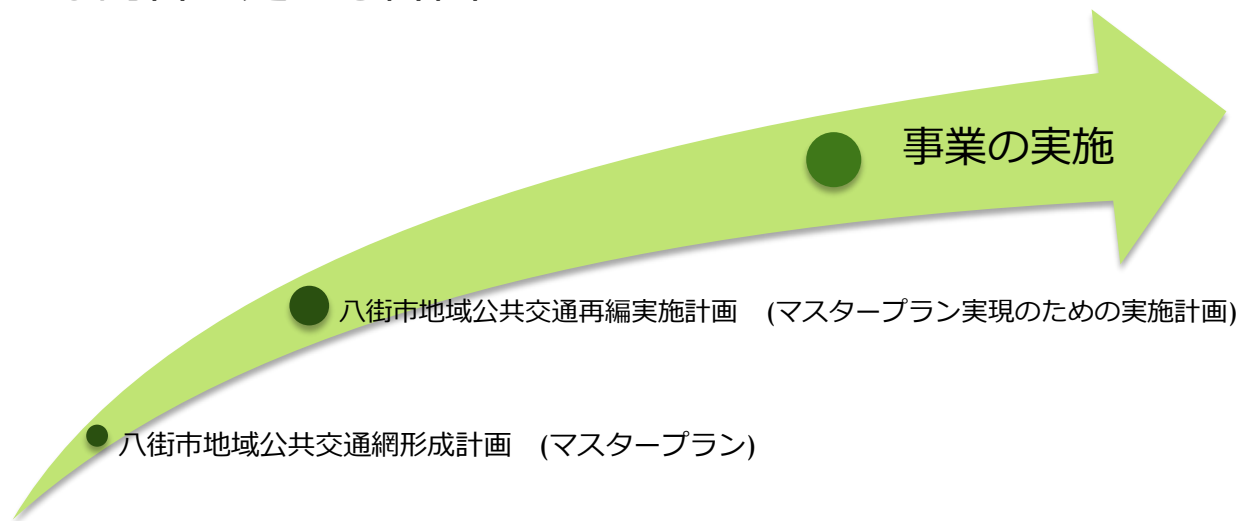


# 目次

▶ I	八街市地域公共交通再編実施計画	
	策定趣旨	・・・ 1
▶ II	八街市地域公共交通網形成計画	・・・ 2
▶ III	八街市地域公共交通再編実施計画の基本的事項	
	1 策定根拠	・・・ 5
	2 記載事項	・・・ 6
	3 策定主体など	・・・ 7
	4 事業費	・・・ 7
	5 計画を策定するメリット	・・・ 8
▶ IV	再編内容	・・・ 9
▶ V	平成28年度実施調査業務	・・・ 10
▶ VI	スケジュール(予定)	・・・ 11

# I 八街市地域公共交通再編実施計画 策定趣旨

- ▶ 平成28年3月、八街市の公共交通のマスタープランである「八街市地域公共交通網形成計画」を策定
- ▶ 八街市地域公共交通再編実施計画とは、このマスタープラン（＝八街市地域公共交通網形成計画）を実施するため具体的な内容を定める計画



# Ⅱ 八街市地域公共交通網形成計画

## 基本理念

**市民生活の利便性を支える利用しやすい持続可能な地域公共交通体系の再構築**

## 計画目標

- ①各交通モードの機能・役割の明確化及び相互の連携による、  
わかりやすく利便性の高い公共交通体系の構築
- ②八街駅・榎戸駅における乗り換え利便性の向上
- ③タクシー等の既存交通システムを活用した交通弱者の移動手段  
の確保
- ④多様な運賃の設定や効果的な周知・PRによる潜在需要の  
掘起こし
- ⑤地域住民による持続可能な公共交通を支える仕組みの検討

# 八街市の公共交通

## 鉄 道

JR総武本線

八街駅 榎戸駅

## 路線バス

ちばフラワーバス：八街線、八街循環線、千葉線

千葉交通：住野線

九十九里鐵道：八街線

## 高速バス

ちばフラワーバス

マイタウンダイレクト

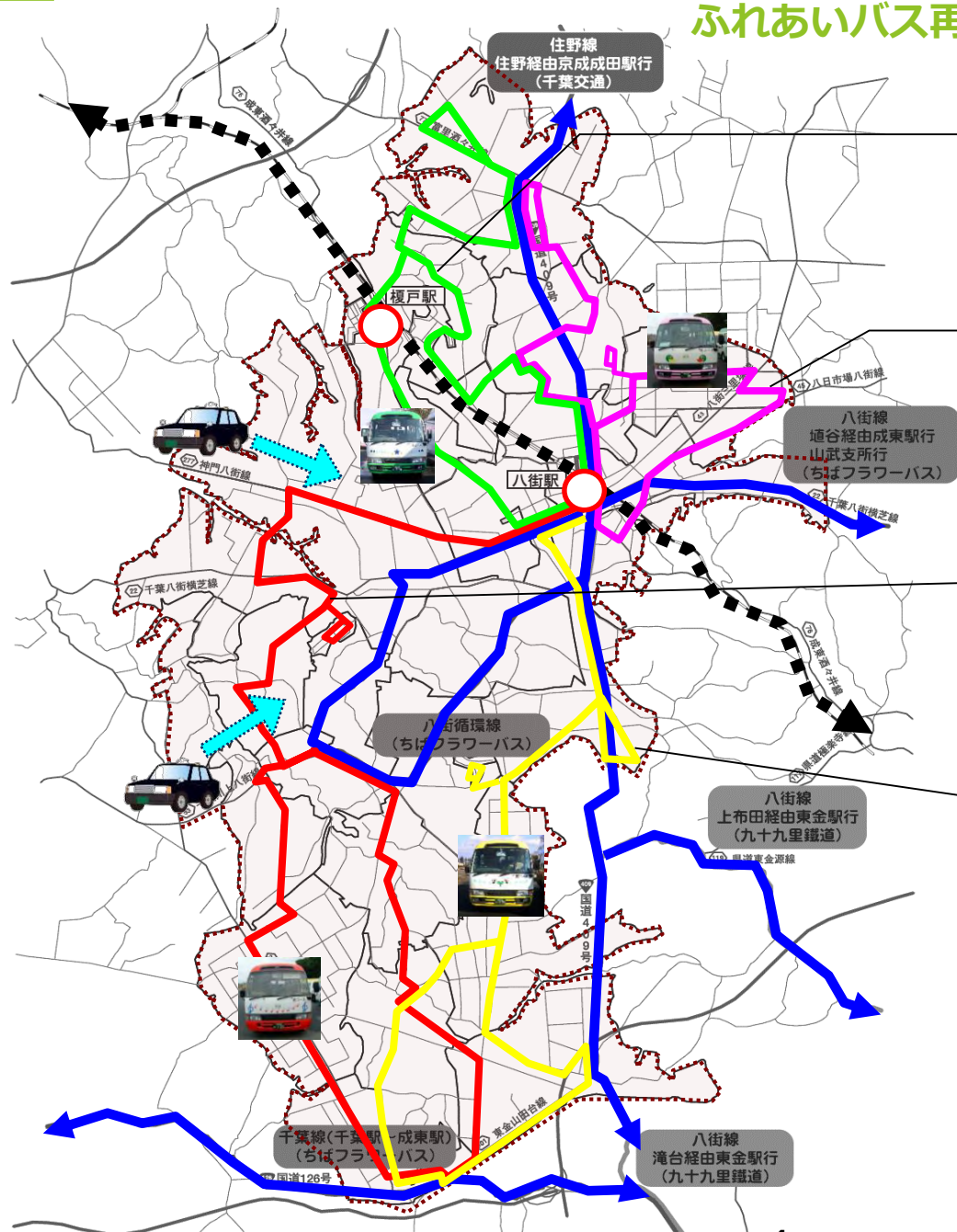
## タクシー

八街タクシー、相孝、潤間タクシー

八街市コミュニティバス（ふれあいバス）

北・街・中・西・南コース

# ふれあいバス再編後の設定イメージ（網形成計画より抜粋）



## 北コース

主に八街駅～榎戸駅間の循環及び住野地区を運行。  
 速達性に配慮し、各駅間を高頻度で循環させる。  
 北部地区の利用者だけでなく、南西部からの乗継利用者に配慮し、運行ルート上に駅、公共施設、総合病院、診療所、大型スーパーを経由する。

## 東コース

主に朝日、文違地区を運行。  
 ①八街駅(南口)出発⇒朝日地区⇒八街駅(北口)到着。  
 ②八街駅(北口)出発⇒文違地区⇒八街駅(北口)到着。  
 ③八街駅(北口)出発⇒朝日地区⇒八街駅(南口)到着。  
 1回の循環で八街駅に3回接続することにより東部地区住民の駅へのアクセスを高める。運行ルート上に駅、公共施設、総合病院、大型商業施設を経由する。八街東小学校児童の登下校に配慮。

## 西コース

主に交進地区、川上地区、二州地区を運行。  
 旧中コースと西コースを統合。ちばフラワーバス(株)が運行する八街循環線とのルート重複を極力避けるように設定。川上小学校及び二州小学校の登下校に配慮するとともに、利用者の多い希望ヶ丘地区に高頻度で運行し、八街駅及び大型商業施設が集中する五区地域へのアクセスを高める。

## 南コース

主に笹引地区、二州地区を運行。  
 もともと利用者数も多く、H27ヒアリング調査において満足度が高いコースであるため、大幅な変更はないが、旧中コースが運行していたガーデンタウン地区を運行ルート上に設定。二州小学校児童の登下校に配慮。

凡例

- JR 総武本線
- 民間路線バス
- コミュニティバス（再編）
- コミュニティバス（再編）
- コミュニティバス（再編）
- グループタクシー（新設）
- 交通結節点(乗り継ぎ拠点)

# Ⅲ 八街市地域公共交通再編実施計画の基本的な事項

## ▶ 1 策定根拠

(地域公共交通の活性化及び再生に関する法律  
第27条の2第1項 抜粋)

- ▶ 「地域公共交通網形成計画」を作成した地方公共団体は、当該計画に即して地域公共交通再編事業を実施するための計画を作成し、これに基づき、当該地域公共交通再編事業を実施し又はその実施を促進するものとする



▶ 2 記載事項

①実施区域

②事業の内容・実施主体

③実施予定期間

④事業実施に必要な資金の額・調達方法

⑤事業の効果

⑥地域公共交通網形成計画に地域公共交通再編事業  
に関連して実施される事業が定められている場合  
には、当該事業に関する事項

⑦その他 地域公共交通再編事業の運営に関する重大事項

▶ 3 策定主体など

- ①策定主体 八街市
- ②協議機関 八街市地域公共交通協議会
- ③策定期期 平成29年3月（予定）
- ④計画期間 平成29年度から平成32年度の4力年  
（八街市地域公共交通網形成計画の終期に合わせる）

▶ 4 事業費

地域公共交通再編実施計画策定調査業務委託料 360万円  
（国庫補助金）

▶ 5 計画を策定するメリット

地域公共交通再編実施計画について国土交通大臣の認定を受けることにより、同計画に位置づけられている事業に対し下記の支援を受けることができる。

- ①交通不便地域における移動手段を目的とした運行費の補助
- ②利用促進及び事業評価に要する経費の支援
- ③手続きのワンストップ化、計画を阻害する行為の防止 等

# IV 再編内容

## ▶ 想定している主な再編内容

ふれあいバスの再編・運行サービスの改善見直し

- ふれあいバスの路線再編、鉄道・路線バスとのダイヤ調整

八街駅及び榎戸駅における交通結節点の強化

- ふれあいバスの発着所を八街駅に移設し、鉄道、路線バス、ふれあいバス、タクシー相互の乗り換え利便性を強化

高齢者等を対象としたタクシー利用券の助成制度の検討・導入

- グループタクシー（相乗りタクシー）制度の検討・導入

# V 平成28年度実施調査業務

▶ 委託事業者(予定) 社会システム株式会社

▶ 委託調査の主な内容

コミュニティバス運行ルート・  
ダイヤ再編調査業務

- JR・民間路線バスとの乗継調査
- 運行ルート道路状況調査
- 運行ルート・ダイヤの作成

JR八街駅利用状況調査

- JR八街駅バスターミナル利用状況調査
- JR八街駅一般車両利用状況調査

グループタクシー事業調査業務

- 利用者推計調査及び支出シミュレーション調査
- グループタクシー導入計画案の作成

# VI スケジュール(予定)

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
(1)コミュニティバス運行ルート・ダイヤ再編調査 ① JR、民間路線バスとの乗継調査 ② 運行ルート道路状況調査 ③ 運行ルート・ダイヤの作成	←————→									
(2)JR八街駅利用状況調査 ① 八街駅南口・北口バスターミナル利用状況 ② 八街駅南口・北口一般車両利用状況			○							
(3)グループタクシー事業調査 ① 利用者推計、支出シミュレーション調査 ② グループタクシー導入計画案の作成		←————→								
(4)地域公共交通再編実施計画策定 ① 地域公共交通再編実施計画とりまとめ ② 計画書のとりまとめ、成果品印刷等						←————→				
(4)協議会及び住民説明会の開催		○		○			○	○	○	
(5)成果品印刷、磁気記録媒体等の作成等									○	

# (参考) 社会システム株式会社 概要

## (1) 会社概要

- ①商号 社会システム株式会社  
②設立年月日 昭和 53 年 8 月 22 日  
③資本金 60,000 千円  
④従業員数 91 名 (平成 28 年 4 月現在)  
⑤登録 建設コンサルタント登録 建 21 第 4660 号 (都市計画及び地方計画、道  
⑥取得 プライバシーマーク (JISQ15001:2006)  
⑦会社所在地 〒153-0011

東京都渋谷区恵比寿 1-20-22 三富ビル  
tel : 03-5791-1133 (代表) fax : 03-5791-1144  
URL <http://www.crp.co.jp>

- ⑧沿革 昭和 53 年 8 月 22 日 (株)社会システム研究所 設立  
昭和 55 年 1 月 24 日 (株)企画開発 設立  
平成 20 年 12 月 1 日 両社合併

- ⑨営業品目
1. 交通計画・都市計画のコンサルタント
  2. 社会・経済計画のコンサルタント
  3. 社会・経済指標調査、意向調査、環境調査の実施・集計・解析
  4. 交通安全に関するコンサルタント
  5. 建造物・土木構造物の設計及び関連業務のコンサルタント
  6. 地質調査・測量・構造物の健全度検査及び関連業務
  7. コンピュータソフトウェアの開発・販売ならびに代理店業務
  8. コンピュータ、通信機器及び周辺機器の製造、販売ならびに代理店業
  9. 情報処理業及び情報提供業
  10. 一般労働者派遣事業及び技術者を含む特定労働者派遣事業
  11. 経営コンサルタント
  12. 建設事業に関する計画、調査及び解析業務
  13. 広告、宣伝のための企画、調査、編集、制作
  14. 運輸の効率化による環境コンサルタント
  15. アセットマネジメント導入による公共施設管理に関するコンサルタント
  16. 都市の防災、緑化推進・環境改善に関するコンサルタント
  17. 前各号に付帯関連する一切の業務

## ◎主要取引先

- 国土交通省 道路局、鉄道局、航空局、港湾局、総合政策局、自動車局  
国土技術政策総合研究所、地方整備局、地方運輸局、水管理・国土保全局
- 環境省 水・大気環境局、総合環境政策局、東北環境事務所
- 農林水産省 農村復興局
- 内閣府 沖縄総合事務局、内閣府政策統括官
- 警察庁 交通局、警備局、科学警察研究所
- 地方公共団体 東京都、千葉県、埼玉県、宮城県、山形県、愛知県、広島県、長崎県、沖縄県、  
仙台市、浦安市、足立区、目黒区、荒川区、横浜市、川崎市
- 法人等 (独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構、(独)日本高速道路保有・債務返済機構、  
(独)交通安全環境研究所、(独)自動車事故対策機構、(独)都市再生機構、  
自動車検査(独)、(一財)運輸政策研究機構、(一財)計量計画研究所、  
(一財)国土技術研究センター、(公財)日本交通管理技術協会、  
(公財)日本道路交通情報センター、(公財)交通事故総合分析センター、  
(一財)日本デジタル道路地図協会、(一財)道路交通情報通信システムセンター、  
(一財)全日本交通安全協会、(公財)交通エコロジー・モビリティ財団、  
(一社)交通工学研究会、(公社)全日本トラック協会、(公財)東京タクシーセンター、  
自動車安全運転センター、軽自動車検査協会、損害保険料率算出機構、  
東京大学、芝浦工業大学
- 道路会社 中日本高速道路(株)、首都高速道路(株)
- 鉄道会社 東日本旅客鉄道(株)、東京地下鉄(株)、京王電鉄(株)、東京急行電鉄(株)、  
富士急行(株)、小田急電鉄(株)、東武鉄道(株)、埼玉高速鉄道(株)、  
メトロ開発(株)、東京臨海高速鉄道(株)、首都圏新都市鉄道(株)、広島電鉄(株)、  
新京成電鉄(株)
- 民間企業 大興電子通信(株)、(株)三菱総合研究所、日本交通技術(株)、(株)サンク、  
(株)トーニチコンサルタント、(株)中央復建技術コンサルタント、  
(株)日本能率協会総合研究所、(株)アルメック VPI、日本工営(株)、  
(株)道路計画、(株)フジテレビジョン、(株)ニュージェック

等

## (2) 財務状況

<input type="checkbox"/> 売上高前期業績	(A) 売上高	1,058,948 千円
	(会社全体) (B) 利益	3,116 千円
	(B) / (A)	0.29%
	(C) 自己資本	331,957 千円
	(D) 総資産	744,946 千円
自己資本率	(C) / (D)	44.6%